

# トヨコ通信

2007年 1月号

ホームページ <http://www.sasada-toyoko.jp/>  
e-mail [sanbal@sasada-toyoko.jp](mailto:sanbal@sasada-toyoko.jp)

発行 : 日本共産党笹田トヨコ後援会  
発行日 : 2007年 1月 1日 第51号  
連絡先 : 大垣市室本町5-8  
日本共産党大垣市後援会  
Tel 78-6865 Fax 78-8572

部内資料

## 新年あけましておめでとうございます

トヨコ通信読者の皆様にはこの4年間暖かいご支援をありがとうございました。今年4月には市議会選挙があり2期目の挑戦を行います。今後ともよろしく願っています。

大垣市議会議員 笹田トヨコ



←雪の伊吹山

## 12月議会 委員会報告より



### アクアウォーク大垣(アビタ)の 出店について(経済産業)

11月30日、ユニー(株)から県に「大規模小売店舗届出書」が提出され、5日に「意見照会」が市に届いた旨が報告されました。敷地面積84378㎡、店舗面積25500㎡、駐車台数1813台で、平成19年10月21日オープンとなっています。

今後は、12月中にユニーが「届出書の内容周知説明会」を開催し、庁内で「大型店の出店に関する庁内連絡会議幹事会」を開く予定です。又、2月に外部委員からなる「大垣市大規模小売店舗の出店に伴う地域環境保全のための検討委員会」を開催し、4月には市の意見書を取りまとめ、県に提出することになっています。

委員会では、市内各地に大型店舗が出店し中心市街地との関係について意見が出されたが、今後まちづくり三法の改正により、大型店舗の出店は商業地域に限定するといった規制がかかります。しかしすでに郊外に大型店が出尽くした感があり、その影響は大きいと思います。



### 近鉄養老線存続問題について(建設環境)

この間沿線自治体と近鉄で協議が続いていた近鉄養老線の運賃に関する協定書(案)が報告されました。運賃形態は上下分離方式で、鉄道運賃は100

%近鉄子会社を設立して、平成19年7月を目途に運営移行を行うというものです。また、自治体の支援は、赤字額の2分の1を沿線市町で補助するもので、平成19年度のみ近鉄養老線の固定資産税相当額を補助し、20年以降は実績に対し補助するというものです。沿線市町の負担割合は現在協議中です。22年までの補助金は上限額を3億円に設定し、その後は赤字を検証し改善を図るための見直し期間を設定するという事です。



### 大垣市国民保護計画(案)

素案に対してインターネットを通じてパブリックコメントが求められ、寄せられた意見は国民保護協議会に報告され協議されます。



### 大垣市環境基本条例(素案)

1月にパブリックコメントにかけ、3月議会に提案される予定です。



### 大垣市障害者計画・障害福祉計画(素案)

1月、パブリックコメントを経て今年度中に策定予定。



### 大垣市第5次総合計画基本構想(素案)

第5次総合計画は基本構想、基本計画及び実施計画で構成され、期間は平成20年から29年の10年間です。今回出された基本構想(素案)は第5次総審議会の中で検討され、2月9日意見集約審議会、2月15日基本構想答申審議会が予定されています。\*大垣市の今までの総合計画は財政的の裏づけのない総花的な内容になっていました。第5次総では基本計画に財政計画を盛り込むよう要望しました。



### 大垣市南部学校給食センター整備事業 実施方針(案)

南部給食センター改築整備方針の概要が出されました。12000食でPFI手法を導入し、事業方式はBTO方式、業務範囲は建設、運搬、維持管理で、調理業務は市で行うというものです。開始時期は平成22年4月で、事業期間は15年間、その後については協議するというものです。

委員会では「北部給食センターと南部給食センターの給食に差がつくのではないか」、「PFI方式にしても企業にとってあまりメリットはないのではないか」などの意見が出されました。

以上、今議会ではいくつかの基本計画案などが出されました。もっと詳しく知りたい方はご連絡ください。(78-6865)



迫力の歌と踊りで聴衆を魅了したフラメンコ

## 第一部 フラメンコ上演



県「養金」問題で頑張っている  
県議予定候補の正岡寛さん



川村さんのコーヒーに人の列

12月17日、スイトピアセンターにあるスイトピアホールにて「トヨ子通信50号記念 読者のつどい」を行いました。

第一部はフラメンコの上演会。東京や名古屋で活動しているちばめぐみさんに披露していただきました。目の前で見るとフラメンコは迫力あって息を呑むような美しさでした。会場では軽食を用意しており、写真のようにこだわりコーヒーのブースには人だかりができました。



はだしっこの子ども達のキッズソーラン



六段くずしを踊ってくださった隣の市川さん

後半の第二部はかくし芸コンクール。キッズソーラン、小唄振り（舞踊）、アコーディオン演奏、歌、コカリナ、三味線、漫才など、多彩な出し物の数々に圧倒されます。普段とはまた一味違う後援会、支持者の皆さんの姿に驚きました。

また伊舞木座の寺倉さんが友情出演でバンド演奏をしてくださいました。私の好きな「花を贈ろう」も演奏していただき、一緒に歌いました。最後は「ふるさと」をみんなで合唱しました。

## 第二部 かくし芸コンクール



「つどい」でデビューしたレインボー娘の漫才



伊舞木座の寺倉さんと小林君のバンド演奏

トヨ子通信読者のみなさん、この4年間ご愛読ありがとうございます。議会に出ると、市民に直結した課題や問題がたくさんあることが分ります。市民にとって知ることは権利であり、私なりの視点で市民の皆さんにお伝えすることが役割だと思っています。読者の皆さんから「大垣市政がよく分るようになった」と、励ましのことばをいただきますが、これを励みにこれからも頑張っていきます。

# トヨ子通信50号記念 読者のつどい